

徳島県観光振興基本計画（第3期）案（概要）**1 趣旨**

- ・ 「もてなしの阿波とくしま観光基本条例」に基づき、観光振興施策を戦略的かつ積極的に推進するため「徳島県観光振興基本計画（第3期）」を策定。
- ・ 「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」をはじめとする3大国際スポーツ大会、2025年の「大阪・関西万博」を見据えた訪日外国人誘客、国内誘客活動の強化などを着実に推進し、本県観光の飛躍と地方創生を実現。

2 計画期間

- ・ 令和元年度から令和4年度までの4年間

3 計画のポイント

- ・ 経済波及効果の高い宿泊者数と観光消費額の増加を促進
- ・ 各施策ごとに責任主体と年度毎の目標を明確にし、毎年着実な進捗管理。
- ・ 観光が本県経済を支える成長産業となるよう人材育成など官民一体となって施策を推進

4つの「重点施策」**(1) インバウンド拡大施策**

- ・ 東アジアをはじめとする地域別の誘客
- ・ 広域連携DMOのスケールメリット等を活かしたプロモーション
- ・ 多言語ホームページ等による情報発信、キャッシュレス化等の受入環境整備

(2) 国内誘客施策

- ・ SNSの活用などの個人旅行向けプロモーション
- ・ 観光商談会などの旅行会社向けプロモーション

(3) 滞在型観光推進施策

- ・ 県内DMO等との連携による県内周遊ルートの確立
- ・ ニューツーリズム、体験型観光等による滞在促進
- ・ 観光情報サイトやアプリ等による情報提供

(4) MICE誘致施策

- ・ 国内・国際コンベンションの誘致活動、助成制度の活用
- ・ コンベンション終了後の体験ツアーなど、アフターコンベンションの充実
- ・ ナイトイベント、スポーツ合宿等の情報収集や誘致活動

4 主な数値目標**(1) 延べ宿泊者数**

230万人（H29） → 300万人（R4）

(2) 外国人延べ宿泊者数

10.0万人（H29） → 16.8万人（R4）

(3) 延べ観光入込客数

1,951万人（H29） → 2,070万人（R4）

(4) 年間観光消費額

889億円（H29） → 1,200億円（R4）